

明けましておめでとうございます。

NPO 法人邦楽指導者ネットワーク 21 副代表理事 西角井 正大



さて、今年の講習会は山本邦山さんを迎えて北九州ということですので、広く筑紫と捉えさせていただいて「琴」の詞のある歌謡を取り上げて興を膨らませていただきましょう。「酒は呑め呑め呑むならば 日の本一のこの槍を云々」の歌い出しで有名な「黒田節」ですが、「峰の嵐か松風か 尋ぬる人の琴の音か 駒をひかえて聴くほどに 爪音しるき想夫恋(そうふれん)」という歌詞があります。平家物語の巻第六の「小督(こごう)」に因むものです。琴の名手で、宮中第一の美人。青年貴族との恋と、帝(みかど)の寵愛の狭間に悩んで嗟嘆に隠れるのですが、諦め切れない帝が小督の琴の笛の相役・仲国を小督探しにやるのです。

そのことを歌った歌詞です。帝は仲国により駒を与えています。今年ちょうど午年。「黒田節」は「筑前今様」ともいわれ、原曲は雅楽の「越天楽」。「想夫恋」も雅楽の曲名です。「黒田節」のモデル・黒田武士は福岡藩初代藩主黒田長政の重臣。広島藩主福島正則の家宝の槍・日本号を酒でせしめました。長政の父が今年NHKの大河ドラマの主人公・黒田官兵衛です。この続きは5月に北九州でお会いしたときにまた・



狛江支部 箏曲正音会

代表 渡辺正子



狛江市は現在、市内の小学校4校と児童館・地域センターを会場に各団体がそれぞれ教室を開催し、舞台発表や展示会、そして施設訪問やボランティア活動更にワークショップなど狛江市の地域活性のため、一致団結して活動しております。当事業で3年間実施してまいりました「未来コンサート」も、多くの市民の皆様方の動員を得ることが出来、定着してきたことを実感しております。26年1月5日に狛江エコルマホールにて4回目を開催致します。

調布支部 調布市伝統文化伝承事業推進の会

代表 門傳良男



調布市では24年度から文化庁の採択を受け、今年度「文化遺産を活かした地域活性化事業」は、体験教室は第2団体、尺八1団体、生け花3団体、日本舞踊2団体、三味線2団体、百人一首1団体が教室を展開しています。和の出会いは、全参加団体が一堂に会し、舞台・展示発表と来場者の体験コーナーを併設し、行われており、26年1月5日に第2回目が開催されます。

加古川支部 椰の会代表 鈴木晴椰



実施会場の加古川市北公民館には開講するまで、広報活動や応募受付、楽器の安全な収納また夏休み中、中学校の楽器の無料提供等ご配慮頂き6月から月一度の5回コース(21名の親子)夏休み2回コース(小学生6名)更に1回小学校の音楽の先生方(13名)の体験教室でした。月に一度コースの3日目は前半の1時間を鑑賞会とし、一般の方々と共に邦楽の楽しみを知って頂く機会となりました。

各地の実施報告

富士宮支部 箏曲妙の会代表 佐野妙子



初めはぎこちない手付きで弾いていた4年生から6年生までのお箏教室の参加者は、毎回の練習日が待ち遠しい様子で今では「さくら、うさぎ、ふじ山、ドラえもん、アンパンマン」、等を弾くまでになりました。先日学校の「スタデーフェスティバル」で全校生徒の前で発表しました。先生方も「数回の練習でこんなに上手に演奏できるとは素晴らしい」と驚いていました。地元の富士宮で日本の伝統楽器を一人でも多くの人に伝えていきたいと思っております。

広島支部いちえの会

代表 沖田寛江



「伝統文化こども教室」から始まった教室も2013年度の地域活性化事業の

助成を受け、引き続き教室に来た子供も7~8年がたち小学生だった子供たちが中高生になりました。文化祭や地域事業にも参加して準備から調絃・片づけ・楽器の取り扱い方までしっかり力をつけましたが、ほとんどが中学生までなので伝統文化の継承には程遠い感があります。地域に中高一貫校が出来るので同好会かサークルをぜひ作りたいと思っております。

小島町支部 邦楽みなのか

代表 原田真樹子



調布市立調和小学校で「伝統子ども教室」に始まって、「伝統文化伝承子ども教室」として7年間続けています。昨年6年間続けていた子が卒業し、今年も4人の「演奏だけでなく、片付けもパーフェクトに活動する頼もしい子どもたち」が卒業して、寂しい思いと「いつてらっしゃい！」という思いが半々です。どのような形でもいいので、また調和小学校の子どもたちと「伝統箏子ども教室」を続けています。

加茂支部箏曲理音会

代表 高橋理香



加茂邦楽こども教室は、今年度で9年目となりました。3年前より、加え三絃

の稽古も始め、小1~中2までの男女13名で稽古をしています。9月に加茂芸能祭へ参加。今は9回目となる新春ロビーコンサートでの発表に向け練習中です。継続率が非常に高いこともあり、私は9年間、こども達の成長を見守りながら楽しく充実した時間を過ごさせていただきました。心より感謝いたします。今後ともよろしく願いいたします。

第10回 2014年合奏講習会in北九州・八幡

とき 2014年5月24日(土)~25日(日)



三方を海に囲まれ、瀬戸内海国立公園、玄海国定公園などの美しい湾岸線が広がる緑豊かな景勝地、北九州市にある『北九州八幡ロイヤルホテル』で、記念すべき10回目の合奏講習会を迎えることとなりました。ゲストには、人間国宝・山本邦山先生と、ご子息の山本真山先生のお二人をお招きし、尺八二重奏の『対動』、箏・十七絃合奏曲の『桐韻』を、作曲者の邦山先生直々のご指導を賜ることのできる、たいへん豪華な講習内容となっております。田村先生との対談コーナーでは、コンサート時の緊張感とはちがった和やかな雰囲気の中で、さまざまな貴重なお話が伺えそうな予感がします。宿泊ホテルは温泉(八幡ひまわり温泉)でサウナもあり、市内最大のレジャー&シティホテルです。隣接するスペースワールド(徒歩8分)や、国際貿易港として華やかな時代を担った門司港、港湾を背景に「モノづくりの街」として発展した工業都市の煌めく夜景観賞等々、北九州市は見どころも満載です。地元にお住まいの東島啓子理事・加奈会員のご尽力により現在、準備は着々と進められております。

合宿実行委員: 小林千恵子

